

令和6年度第1回一関市立赤荻小学校運営支援協議会会議録

- 1 会議名 令和6年度第1回一関市立赤荻小学校運営支援協議会
- 2 開催日時 令和6年6月21日（金）午前10時30分から午後11時30分まで
- 3 開催場所 一関市立赤荻小学校校長室
- 4 出席者
 - (1) 委員 小岩郁郎委員（会長）、菊地幸輝委員（副会長）、鈴木美樹子委員、阿部邦弘委員、浅野裕美委員、菊池淑委員
 - (2) 事務局 小笠原浩赤荻小学校長、菊池睦子赤荻小学校副校長
- 5 議題
 - (1) 学校運営支援協議会委員の委嘱
 - (2) 令和6年度赤荻小学校経営について
- 6 公開、非公開の別 公開
- 7 傍聴人 0人
- 8 議事内容
 - (1) 学校運営支援協議会委員の委嘱
 - ア 委嘱状及び任命状の伝達
 - イ 会長及び副会長の互選
 - (2) 令和6年度赤荻小学校経営について
 - ア 学校経営方針
 - 委員 職員の働き方改革はどのように進められているのか。
 - 事務局 職員が子どもたちと向き合う時間を作るため、下記のような取組を行っている。質疑応答後、全会一致で承認。
 - ・教職員の負担を減らすため、鶏舞と金管楽器の活動について見直した。
 - ・会議時間の短縮を図っている。
 - ・PTA総会で、教職員の勤務時間を保護者に知らせ、緊急時以外の電話等での連絡及び問い合わせは、平日の午前7時30分から午後6時までの間に行っていただくよう協力をお願いした。
 - イ 学びフェストについて
学校教育目標達成のため、学校・児童・保護者・地域が一体となって子どもたちを育てていくことを確認。全会一致で承認。
 - ウ 「いじめ防止基本方針」について
事務局からいじめの定義及び未然防止のための取組といじめが確認された場合の対応について説明を行った。下記の質疑応答後、全会一致で承認。
 - 委員 いじめの定義について。「当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているもの」とあるが、基準はあるのか。
 - 事務局 基準は特になく、対象児童が心身の苦痛を感じていると訴えればそれは全ていじめと認定することになっている。
 - 委員 私たちが子どもの頃の考えとはだいぶ違っていることが分かった。
 - (3) その他
 - ア 令和6年度赤荻小学校年間行事予定について 全会一致で承認。
 - イ 創立150周年記念事業について 全会一致で承認
 - ウ その他
地域コーディネーターから現在の学校支援ボランティア登録状況について説明を行った。

委員 今でも磐井中学校区PTA連絡協議会はまだあるのか。

事務局 コロナ禍では、活動を見合わせていたが一昨年度からは、総会等を実施しPTA講演会も行っている。

委員 幼稚園が減り、こども園が増えているようだが、連携は同様になっているのか。

事務局 今年度は、幼保こ小連携担当と教務主任が中心となって、3つの園との情報交換を密にするとともに、3つの園の児童と一緒に小学生と交流する機会を設ける予定。

9 担 当 赤荻小学校